

令和 8 年 1 月定例教育委員会会議録

日 時	令和 8 年 1 月 28 日（水）10 時 00 分～11 時 30 分
出席委員氏名	松本教育長、酒見委員、西山委員、藤田委員、久保田委員
出席を求めた事務局職員	教育部長兼市民図書館長（松本）、教育総務課長（河上）、学校教育課長（高木）、生涯学習課長（伴）、市民図書館統括管理者（鴻上）、教育副部長兼スポーツ課長（松尾）
議案等	報告第 1 号 伊万里市会計年度任用職員の任用について 報告第 2 号 令和 8 年伊万里市議会第 1 回臨時会議案に対する教育委員会の意見について 報告事項 令和 8 年伊万里市議会第 1 回臨時会について
傍聴者	なし
開会 教育長あいさつ	ただ今から、令和 8 年 1 月の定例教育委員会を開催します。 本日は、私のほか、委員全員のご出席をいただいておりますので本会議は成立となります。また、今回から久保田委員さんが参加されております。まずはご挨拶をお願いします。
久保田委員	1 月から新しく教育委員になりました久保田文香といたします。よろしく申し上げます。何もわからないところからですが一生懸命頑張りますので、よろしく申し上げます。
議事録署名者の指名	藤田委員、久保田委員
教育長	前回会議録の報告・承認にまいります。報告をお願いします。
事務局	12 月定例教育委員会の概要を報告します。 12 月定例教育委員会は、12 月 24 日（水）、庁議室において教育長及び委員全員の出席のもと、開催しました。議事録署名者として、酒見委員、西山委員を指名させていただき、前回会議録の報告を求め、承認をしたあと、教育長の報告を受け、議案・議事の審議に入りました。 はじめに、報告第 17 号伊万里市体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則制定について審議を行い、原案の通り決定しました。

次に、報告事項として、令和7年度伊万里市議会第4回定例会について報告を行いました。

続いて、1月定例教育委員会の日程について協議し、1月28日（水）10時00分から庁議室で開催することと決定しました。

最後に、議案第16号伊万里市会計年度任用職員の任用について、非公開にて審議し、原案の通り決定しました。

以上、前回会議録についての報告となります。

教育長

前回会議録についての報告がありましたが、ご質問等はありませんでしょうか。（なし。）報告のとおり承認してよろしいでしょうか。（はい。）それでは、前回会議録については承認とします。

教育長

次に教育長の報告です。

1月は行事も多く、ひと月を長く感じましたが、皆さんはどうでしょうか。少し振り返ってみますと、12月26日に執務納め、1月5日に執務始めがあり、長い年末年始の休みでした。教育委員会はなかなかゆっくりできない年末年始でして、早速1月11日には二十歳の集いが生涯学習課を中心に行われまして、委員の皆様もご出席いただきありがとうございます。今回は会場が伊万里迎賓館であり、参加者からは好評でした。伊万里迎賓館のご支援もあって無事終了したところです。二十歳の集いの前日、10日には楠久津公園で、記念の植樹をいたしました。大川内造園さんから寄付でいただいたソメイヨシノの植樹でしたが、今後も植える場所を検討しながら続けていければと思っています。また、同日新春かるた大会が市民図書館で開催され、鴻上統括管理者と私が和服で参加しました。参加者は低学年が多く、百人一首はかなり激戦であり、大変面白いものでした。今後もしっかり続けていければと思ったところです。

12日は、伊万里ハーフマラソン大会で、参加者は約2,600人。北海道から沖縄までの方が毎年走りに来てくれています。走り終わったランナーの皆さんも満足そうで、「伊万里は良い、また来年も参加したい。」との声が多く聞かれました。

15日は学校給食運営委員会がありました。ご存じのとおり、米の価格の高騰による給食費の値上げについての会議を行ったところです。

また同日、教育委員会佐賀県連絡協議会（県教育委員会と市町教育委員会の連絡協議会）があり、令和8年度の教職員の定数が決まりました。翌日16日には、人事異動協議会が杵西藤津

地域で行われまして、伊万里市の学校に教職員の定数の配当がされたところです。この後、3月まで人事異動の協議が行われることとなります。

18日には、学校図書館連携室が行う、「えほんでまなぶ日本」というイベントが行われ、生涯学習センターに外国人の方に来てもらい、絵本の読み語りをしました。30人ほどの方が参加されており、日本語教室の皆様が読み語りをしてくださり、楽しい会でした。21日には、「AIを使った手作り絵本ワークショップ」が波多津小学校で5年生を対象に行われました。AIの魅力なのか、2時間目から4時間目までの時間中、子ども達に休憩を促しても休憩せず、必死で絵本を作るほど集中しておりました。今後もあと2回、場所を変えて行いますので機会があればご覧になってください。

20日には物価高騰に対する臨時交付金をどう使うかという内容の臨時市議会が行われました。

最後に、25日には東西松浦駅伝大会が行われました。SUMCOが圧倒的な差をつけての優勝、市役所は昨年優勝して連続優勝を狙ったのですが2位という結果でした。次は県内一周駅伝大会があるので頑張ってもらいたいと思います。

私からの報告は以上です。ご質問等はありませんか。(なし。)

教育長

それでは、議案・議事の審議に入ります。本日は報告が2件、報告事項が1件となっております。

では、まず報告第1号「伊万里市会計年度任用職員の任用について」、事務局から説明をお願いします。

教育総務課長

(報告第1号について説明)

※特別支援児童生徒支援員の退職に伴う欠員補充

教育長

報告第1号について、ご質問ご意見をお願いします。

西山委員

12月に退職をされたのでしょうか。また、雇用される方は3月までの任期でしょうか。

教育総務課長

会計年度任用職員ですので任期は3月末までとなります。退職日は1月7日です。

西山委員

各小中学校では、発達上のことなどで管理職までも児童の対応に追われており、現場では大きな問題だと思っています。その中

で特別支援児童生徒支援員（以下、支援員）の存在があることで助かっているという声を聞いています。県から配置される教職員の人数だけでは、先生方の精神面において厳しい状況でもあり、市の会計年度任用職員として配置された支援員ご自身も、対応に大変苦慮されているようですので、来年度に向けて現場から支援員を要望する声が増えているのか、予算を含めて尋ねたところです。

教育長

支援員の数を増やすかどうかをお聞きしたいということです。いかがでしょうか。

学校教育課長

学校現場で配慮や支援を要する児童生徒が増加していることで、支援員の増員も念頭にはありますが、配置については調整しながらになります。支援員の力も非常に大きいものでありますが、教員も支援員に頼るのではなく、インクルーシブ教育の視点を持つことで、教員自身も配慮等が必要なお子さんがいるという前提で、対応力や理解を進めていかなければならないと考えています。

西山委員

現場ではそのような研修や知識を重ねながらも、物理的に対応に追われているのが実状だと思っています。その中で、先生方は研修等があつて理解が深まると思いますが、会計年度任用職員の方については研修を市で行われているのか、今後のことも含めて展望を持っていただきたいと思います。実際に困るのは子ども達、悩まれているのは保護者、先生方も子ども達のためと思って対応されていますが、自身の仕事を勤務外に行う、管理職も物理的に対応するなど、メンタル面を含めてうまく回っていない状況にあると聞いています。支援が必要な児童生徒に対しての対応について、理解を深めることが一番だと思うので、全員が研修を受けて、理解ができるよう次年度に向けて検討をお願いします。

学校教育課長

支援員の研修については、1学期終業式の午後、2学期始業式の午後、児童生徒の帰宅後の時間を使って集合形式の研修を行っております。1学期の終業式後の研修会では、支援員から出た実際の困り感について、グループトークを行いながらポイントを絞って整理しております。それをもとに2学期の始業式後の研修会では、西部教育事務所の特別支援教育担当の指導主事の方に来ていただいて、話をしてもらっています。2学期以降

の支援に活かしていただくことを目的に研修を行っております。特別支援の理解や対応力を深めていくことももちろんですが、それと同時に、最近話題になっているハラスメントへの対応も必要と考えているところです。

西山委員

支援員の方々は勤務時間が限られているので、情報共有が難しい場合もあると思いますが、現場の特別支援教育や教育相談、生徒指導も含めて管理職の指導のもと、よりうまく連携できるような工夫や努力などのご指導をよろしくお願いします。

学校教育課長

特別支援教育に限らず、服務規律も含めて情報が行き渡るように引き続き努めてまいります。

教育長

ほかにございませんか。(なし。)
では次に、報告第2号「令和8年伊万里市議会第1回臨時会議案に対する教育委員会の意見について」事務局から説明をお願いします。

教育総務課長

(報告第2号について説明)
※令和8年伊万里市議会第1回臨時会議案に対する教育委員会の意見について説明。

学校教育課長

(予算議案について説明)

教育長

ただ今説明がございましたが、ご質問ご意見をお願いします。

酒見委員

米価はすごく上がりましたね。給食費無償化については衆議院解散、総選挙が入って何とも言えないと思いますがどうでしょうか。

教育部長

国の方では、給食費への支援の基準額を5,200円で、公立小学校の完全給食を実施している学校を設置している自治体に対して、基準額に児童数を乗じて交付することが決まっております。ただ急な解散総選挙で予算が今年度中に通るか分からないのですが、国の暫定予算で対応するという方向で進んでいますので、おそらく年度当初からきちんと国も対応してくれるものと考えております。

教育長

ほかにございますか。

教育部長 概要書の説明文の付け加えになりますが、実際の不足額は11,012,274円になります。この交付金の対象となっているのは子どもの分だけになりますので、職員分は交付金から減額し、職員の皆さんにはご負担いただくことになりますので、今度の校長会で説明することとしております。前回の学校給食運営委員会にも校長全員に参加いただいております、値上げについては議長から説明されています。

藤田委員 令和7年度分ということは、いつから値上げなのですか。

教育部長 少し遡って11月分からです。これまでは年間契約をしております途中で変更したことはなかったのですが、契約特例事項において新米価格等の変動があった場合は相談できるようになっており、今回初めて納入業者から契約の変更についてご相談があったところです。

藤田委員 現在は実際に値上げされた金額で給食が提供されていて、その分は児童生徒の保護者が負担しているのでしょうか。

教育部長 給食センターの支払い分は値上げした金額ですが、児童生徒分はこの交付金を充てる事が出来るので、全部交付金で賄おうと思っています。しかしながら、職員分は交付金が充てられないので職員には不足分をご負担いただく必要があります。

西山委員 他の食材の値上げもあっているところですが、その分の給食費の値上げがないと質が低下しているのではないかと心配がありますがいかがでしょうか。

教育部長 他の食材に関しては工夫の余地があります。例えば、野菜は高いものもあれば安いものもあり、全部が年間を通して高いわけではないため、栄養士が内容の工夫や予算との調整を行い、何とかやっつけている状況です。今回は米の価格が急激に上がったため、米の値上げ分だけということになっています。

久保田委員 お米は毎年値段が変動するのですか。今後、値段が下がるといったことはないのでしょうか。

教育部長 新米の価格は変動しますが、ここまで変動したのは初めてで、毎年給食費の改定を行ってはいましたが、それでも追いつかな

い状況でした。今後価格が下がる可能性はゼロではないですが、専門家の話でも1割程度下がるかもしれないが、かなり厳しいと言われてしています。

西山委員 伊万里だけではなく他の市町も同じような傾向であるということですね。

教育部長 確認したところ、全て値上げへの対応をしておりますし、この交付金を使った対応などをされています。

学校教育課長 (令和8年度の学校給食費補助金及び特別支援学校給食費補助金について説明)

教育長 ただ今説明がございましたが、ご質問ご意見をどうぞ。

酒見委員 伊万里市の公立小中学校に通う児童生徒以外への補助というのは特別支援学校に通う児童生徒ということですか。補助の仕方はどのようにされるのでしょうか。

教育部長 保護者負担をなくしたいため、学校から保護者に請求するのではなく、学校から伊万里市に請求をしてもらうというやり方を考えています。県が支援をすればこちらの負担も減りますが、現時点ではそのような話は聞いておりませんので、市が支援する形で考えております。

教育長 続いて、報告事項に移ります。
報告事項「令和8年伊万里市議会第1回臨時会について」、事務局から説明をお願いします。

教育部長 (報告事項について説明)

【議案質疑】

予算議案…1件

(内容) 学校給食運営委員会支援事業の学校給食費補助金及び特別支援学校給食費補助金について

(物価高騰による小中学校等に通学する児童生徒の保護者及び特別支援学校の小中学部に通学する市内に住所を有する児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、令和8年度の学校給食費の補助を行う)

質疑 特になし

雑な制度になるため、非常に悩んでいます。

藤田委員 難しいですね。市外などへ行っている先でも補助を受けている可能性があり、二重に補助を受けていることになると公平性としてどうなのかなと思います。

教育長 常任委員会でもお話ししたのは、伊万里市教育委員会がなすべきことは、伊万里市立の学校で給食を食べている児童生徒には学校給食運営委員会を通して支援をするというのが私の最初の考えです。他市町から伊万里市の学校に通う児童生徒にも支援をしますが、逆に他市町に通う児童にはその市町で支援すべきというのが教育委員会としての考えであります。しかしながら一般的には福祉・子育て支援の考え方もありますので、附帯決議を受けてどうするかを検討しているところです。

西山委員 このままでいくと市町村によって、補助する市とそうでない市が出る可能性があり、結局は不公平感を感じる保護者もいると思います。

教育長 他にはよろしいですか。（なし。）
それでは、「6 その他」に移ります。
次回の定例教育委員会の日程について事務局からお願いします。

教育総務課総務企画係長 次回は、2月24日(火)13時30分から、大会議室で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

教育長 この日程でよろしいでしょうか。（はい。）
その日の午前中は総合教育会議が予定されていますので、こちらもよろしくお願ひします。
それでは、行事予定等事務連絡をお願いします。

教育総務課長 (行事予定等について説明)
生涯学習課長 (行事予定等について説明)
スポーツ課長 (行事予定等について説明)
市民図書館統括管理者 (行事予定等について説明)
学校教育課長 (行事予定等について説明)

教育長 全体を通して、ご質問はございませんか。

酒見委員 3月3日の東山代複合施設落成式は、欠席の場合連絡ということによろしいですか。

教育長 欠席の場合は連絡してください。

西山委員 AIによる絵本作成はあと残りの2か所はどちらで実施されますか。

教育長 2月1日の10時から大川コミュニティセンターで、対象は児童及び一般で10名程度となっています。最後は2月3日の13時15分から伊万里特別支援学校で、高等部の1年生が対象です。1回目は山代の高齢者サロンで行われており、2回目は波多津小学校で行われました。高齢者の方はキーボードでの文字入力が難しかったため、波多津小学校の時にはスマホの画面で操作するようにしたそうで、毎回体験しながらやり方も変えられるようです。

西山委員 出来上がった作品の展示の予定や次年度の計画があったら教えてください。

市民図書館統括管理者 出来上がった作品は持ち帰っていただいております。展示については著作権の問題が解消されたら、どのような形で展示できるか後日連絡できるかと思っております。この事業は単年度の事業になりますので、次年度の計画はございません。

教育長 それでも何かやりたいような気もしますね。

市民図書館統括管理者 協力していただいている企業さんは、継続してボランティアとして市内でAIを使った絵本づくりのワークショップをされているので、今後も継続が期待できるのではないかと思います。

教育長 よろしいでしょうか。(はい。)

先ほど説明があった卒業式の告示について、昨年通りで式次第にはメッセージを載せてあります。メッセージを各学校に送り、壇上へは行かないようにしておりますが、個人的にはやはり読むべきではないかと考えておりますので、次年度以降また検討をお願いします。

入学式にはこれまで行っていませんが、去年は行きたいという声もあり、新しくスタートする学校もあったことから行

っていただきました。全部の学校でなくても良いので、教育委員さんにはどこかの学校に参加していただきたいと思っていますので、できれば参列してください。

教育長 他にございませんか。

酒見委員 新聞記事で気になったことが、佐賀市などのいくつかの市町が暑さ対策のため、2学期の開始時期を元に戻すとのことですが、伊万里市でも検討されたのかをお伺いします。

学校教育課長 新聞報道で佐賀市が延長実施、鳥栖市や基山町が試行期間ということでありました。実際どのようにしていくか協議をする必要がありますので、今週末に予定している校長会等で意見を集約していただき、それを基に検討したいと考えています。良ければ教育委員さん方も、暑さ対策の観点も含めてご意見をお持ちでしたら提案いただきたいと思っております。1月15日の学校給食運営委員会の際にも話題になり、同様の回答をしたところでした。夏休みの最後1週間を学校で半日過ごしていただくことは、学校にハードルを感じていたり、不登校の傾向にある児童生徒においては、長期休業を過ごしてきて気持ちが下がっている状態で、いきなり1日を学校で過ごすよりも、徐々に学校に慣れていく期間がある方が非常に良いとの意見もあります。保護者や学校からの意見も聞きながら判断をしなければならぬと考えております。

酒見委員 一つは自然災害の影響による授業時数の確保の狙いもあったかと思いますが、その点は問題ないですか。

学校教育課長 小学校低学年は十分な時数が確保できているので問題ありませんが、小学校6年生と中学校3年生が該当するのかと思います。学年のバランスを取りながらになるかと思います。

西山委員 立場によっていろんなご意見があって、ご家庭からは昼食の問題や帰宅時に保護者が家にいないなどの問題があり、教育現場からは職員はもう少し夏休みが欲しいといった意見、もう一つは夏の一番暑い時間帯に子どもを自宅へ帰すことになるため、安全面において本当にこれが暑さ対策なのかとの意見も聞きます。私は不登校対策や自殺対策といった面で、子どもの観察や子ども自身を慣らしてあげることは、大事な時間であると

いう思いもありますが、いろんな意見があるため、それを総合して考えていかなければならないとも思います。伊万里市は 9 月 1 日から 2 学期が始まるわけではないのですね。

学校教育課長

伊万里市はまだその判断はしておりません。

教育長

今は市町によってそれぞれであり、8 月の最後の 1 週間を半日としている市町もあれば、9 月 1 日から始まる市町もありました。今後は授業時数の考え方も変わっていくのかなとも思いますが、校長会での意見も聞きながら判断したいと思います。

教育長

他にございませんか。(なし。)

それでは、以上をもちまして、令和 8 年 1 月の定例教育委員会を閉会します。

(11 時 30 分 閉会)